

ArcBazar × ProjectVR

～民主性と持続可能性に配慮した地域づくりへ～

ProjectVR

まちづくり・地域づくりの可視化



NPO地域づくり工房 傘木 宏夫

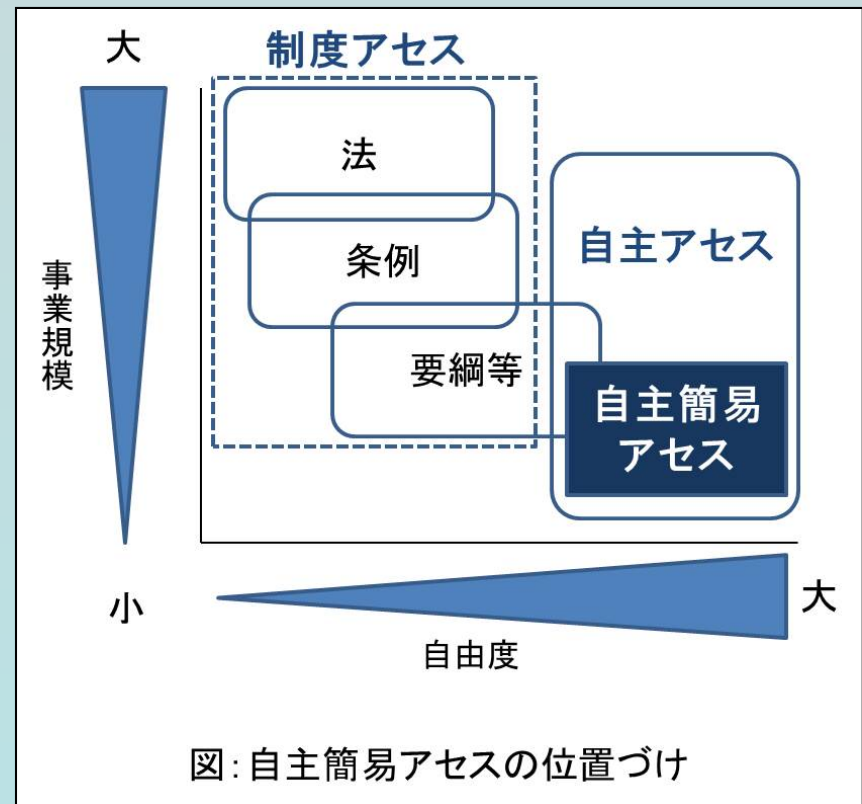
環境アセスメント学会常務理事、長野大学非常勤講師

自主簡易アセスとは

制度アセス（法や条例による手続き）の対象とならない中小規模の開発事業で、より良い事業をめざす立場からの、自発的な環境配慮の取組み。

制度やマニュアルにしばられず、自由度が高く、事業PRとしても取り組める。

持続可能な社会における「作法」として定着を図りたい。

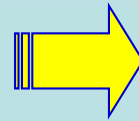


自主簡易アセスを広める意義

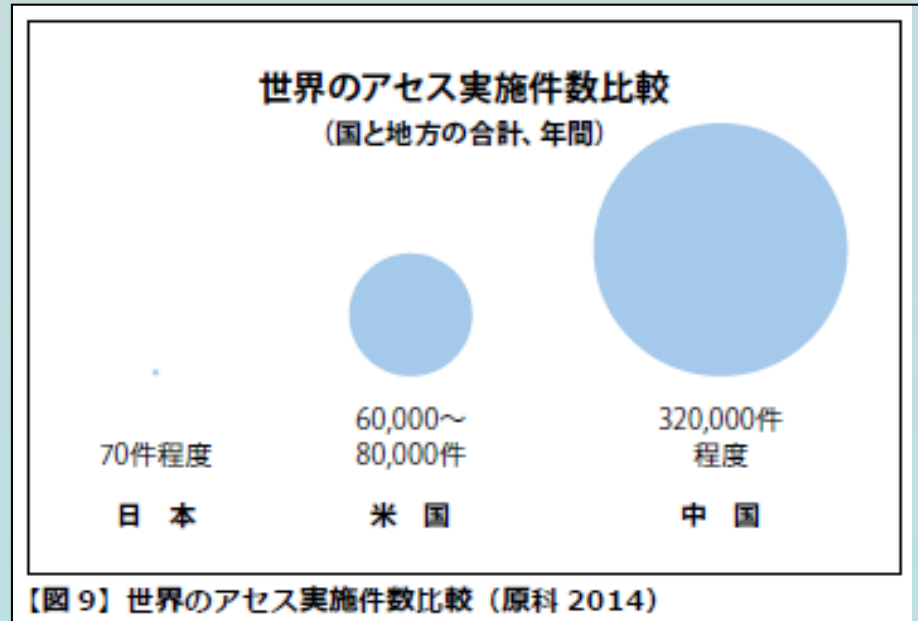
日本のアセス制度は大規模なものに限られていて、環境アセスの実施件数はきわめて少ない。

中小規模の開発事業での自主的な環境アセスを広げることで日本社会の環境の質をより高めることができる。

すそ野の広い環境シミュレーションの業界を必要とすることから、環境の時代を担う人材を育てることが期待される。



自主簡易アセスの取組みを広げながら、3D-VRシミュレーション技術との連携を図り、技術とファシリテーション人材の育成を図ろう



自主簡易アセスの実践例

中綱南側土砂採取事業 自主簡易アセス

動画

事業の目的



予定地は中綱湖の南側に位置し、「木崎岩」と呼ばれる骨材用原石に適した地層で形成されています。この土石を採取し、骨材供給の安定化を図ることが事業の目的です。

- ▶ 概要
- ▶ 自主簡易アセスの目的
- ▶ 事業主体と第三者評価の役割
- ▶ 開発地が選択された理由
- ▶ 事業の概要
- ▶ 自主簡易アセスの実施計画
- ▶ 関係機関・会報アンケート編1編2
- ▶ これまでに寄せられた意見のまとめ
- ▶ 寄せられた意見に対する第三者評価者の役割
- ▶ 修正された「実施計画書」

池田町会染地区・養魚場跡太陽光発電所計画 自主簡易アセスメント

動画

太陽の軌道 (夏至 2014.7.14)



太陽の軌道から方位・傾角を把握しました。北アルプスに由来する光の反射量は、夏山より高い位置に向かうことから、クワッドパーツを併用しての東山中層の発電から発生した光の損失の心配は少ないと見られます。

- ▶ 概要
- ▶ 事業主体と第三者評価の受任者
- ▶ 事業の概要
- ▶ 自主簡易アセスの実施計画
 - アセス実施に至る経過
 - 調査手前評価の実施方法
- ▶ 予測評価の結果
 - 騒音について
 - 日照について
 - 工事車両について
 - 電磁波等
- ▶ 第三者評価者としての役割
 - 経緯
 - 環境保全対策について
 - 田園環境保全の観点から
- ▶ 評価結果
 - 評価書
 - 別紙1：一般意見と回答
 - 別紙2-1：反射光予測
 - 別紙2-2：変電配置
 - 別紙3：長岡会報編2回答
 - 別紙4：アンケート結果

伊那市西春近南地区・太陽光発電所計画 自主簡易アセスメント

V.R.シミュレーション動画



自主簡易アセスメントの目的

1. 開発事業者とアセス受任者
2. 開発事業者とアセス受任者
3. 事業の概要
4. 関係者の検討
5. 予測評価の実施方法
6. 予測評価の結果
 - 騒音について
 - 日照について
 - 電磁波等
 - 工事車両について
7. 第三者評価者としての役割
8. 評価結果
 - 評価書
 - 一般意見と地元説明会

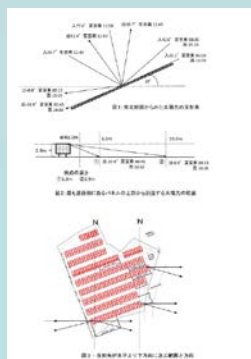
保存用資料 (PDFファイル)

- ▶ 印刷用評価書
- ▶ 印刷用評価書本文(別紙・資料集)
- ▶ ご意見FAQ集

この評価書に対するご意見・質問・感想をお寄せ下さい。第一回ご意見の掲載は平成27

使用ソフト：フォーラムエイト社 UC-win/Road Ver.6

本誌簡易自主アセスメントは「株式会社 環境省 環境省 環境省 環境省(2014年度)」電撃で行った「自主簡易アセスメントシステム開発プロジェクト」の一環として行っています。



環境配慮で三方一両得
—自主的な環境配慮の取組事例集—

国内11事例中
本会の2事例
が採用される

平成 27年 6月

環境省

さまざまな規模や種類の開発事業での事例を開拓中。
太陽光発電所計画での取組みが相次いでいます。

自主簡易アセス支援サイト

実践の中で気づきをもとに、簡易なシミュレーションソフトを開発し、事例や参考資料とともに、WEB上で公開しています。

協力：一般財団法人最先端表現技術利用推進協会

2. 簡易立地診断
 簡易立地診断の条件により色分け表示されます。

- 緑色の色分けあり
- 黄色の色分けあり
- 赤色の色分けあり
- 3件以上の色分けあり

知らないうちに周辺のメッシュをクリックすると、周辺が色分け表示により表示されます。緑色の部分のみをクリックすると、その周辺で行われた簡易立地診断結果の表示が可能です。また周辺の色分けも表示されます。

3. 詳しい情報は環境省のホームページをご覧ください
 高効率の環境性能の観点から、環境性能を評価しています。環境性能やその状況など、詳しく知りたい方はそれぞれの環境性能の解説を参照するなどして、お問い合わせ下さい。

地域・都道府県から検索 性別・地域名から検索
 検索条件: [都道府県] 検索条件: [地域名]

緑視率計算サービス
 緑視率: 56.672 %

太陽光

緑視率画像

(※緑視率の値は、緑視率が算出された建物です)

太陽光パネル反射光シミュレーション

太陽光パネル反射光シミュレーション
 「太陽光パネルからの反射」の簡易シミュレーションを行います。
 太陽光パネル設置場所の緯度と太陽光パネルの傾斜角を入力してください。

緯度: 35.52 (°)
 経度: 139.74 (°)
 太陽光パネルの傾斜角: 21 (°) [ページを閉じる](#)

方位	緯度	傾斜角	太陽光の照射量 (kWh/㎡)	太陽光の反射量 (kWh/㎡)	太陽光の吸収量 (kWh/㎡)
0	5.00	66.82	2.69	---	---
0	6.00	74.80	14.19	---	---
0	7.00	82.79	26.13	262.26	13.87
0	8.00	91.26	38.29	373.86	101.71
0	9.00	101.11	50.40	481.11	89.60
0	10.00	115.63	61.98	495.65	78.02
0	11.00	142.42	71.56	322.42	68.44
0	12.00	193.07	74.53	11.07	63.47

簡易立地診断
 自然との触れ合い
 活動の場チェック

緑視率計算
 サービス

太陽光反射光
 シミュレーション
 NPO地域づくり工房

自主簡易アセス支援サイト NPO地域づくり工房

自主簡易アセスとは
 サイト説明
 English

簡易診断 (無料)
 事業の環境影響診断
 太陽光パネル反射光
 緑視率計算サービス
 簡易立地診断マップ

実践事例
 中継南側土探事業計画自主簡易アセス (大町市中継地区)
 VR-Cloud®でみる
 養魚池跡地太陽光発電所計画自主簡易アセス (北安曇郡田代町可染地区)
 VR-Cloud®でみる
 西春近南太陽光発電所計画自主簡易アセス (伊那市西春近地区)
 R様太陽光発電設備環境影響評価書
 「北アルプス国際芸術祭 ~原濃大町 食とアートの距離~」基本計画の環境社会配慮評価書

簡易チェック
 使い方と注意

- 1 事業の大きな種類から選ぶ
- 2 事業の大きな性格を把握
- 3 配慮を要する事項の把握
- 4 事前配慮の簡易診断
- 5 事前配慮書 事業者の作成
- 6 自主簡易アセス実施計画書事業者の作成

ここでは環境影響度の簡易チェックをするため、6~8階程度の箇所に答えて頂きます。下記のアイコンから自身が取り組む事業を選択し、質問に答えていくことで環境配慮事項の簡易診断が行われ、さらに自主簡易アセスの設計書が作成できます。

この結果とメニューにある「自主簡易アセスのすすめ」を参考にすることで、具体化することが出来ます。なお、より詳細な調査やシミュレーションが必要と思われる事項がある場合は、簡易診断結果にアドバイスが表示されるので参考にしてください。

※これはマニュアルではありません。自主的な取り組みについての参考資料です。また、事業や実施地域の特性に合わせて適切な方法が検討されるべきです。

<構成中のサイトです。皆様のご意見&ご感想をお寄せください>

事業別メニュー

- 1 総合ビルディング
- 2 商業施設
- 3 学校や保育園等
- 4 マンション
- 5 太陽光発電所
- 6 小水力発電所
- 7 風力発電所
- 8 住宅地の造成
- 9 都市公園の造成
- 10 土砂採取
- 11 工場や廃設施設等
- 12 病院
- 13 自動車

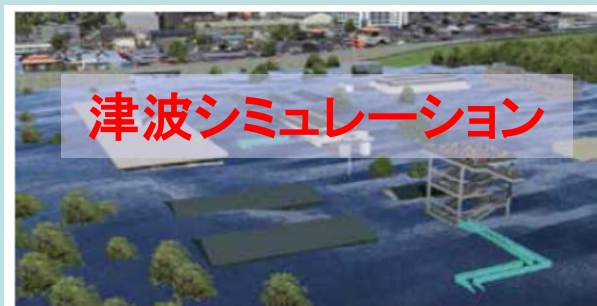
1 大規模建物 2 発電所 3 土壌の改良 4 土壌中研究機関 5 道路と橋梁 6 イベント

地球環境基金の助成で作成しました。



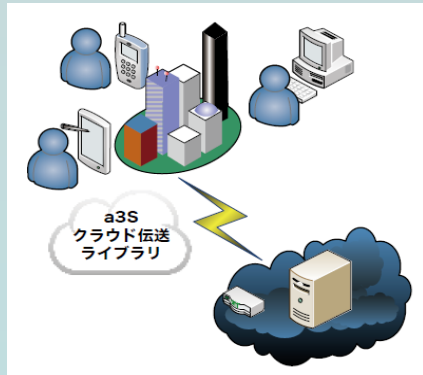
3D・VRが広げるファシリテーション

協力:株式会社フォーラムエイト(法人会員)

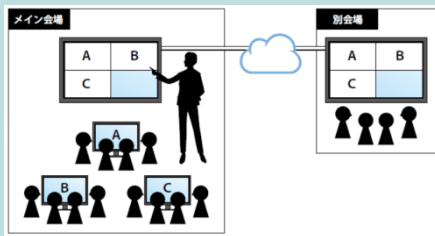




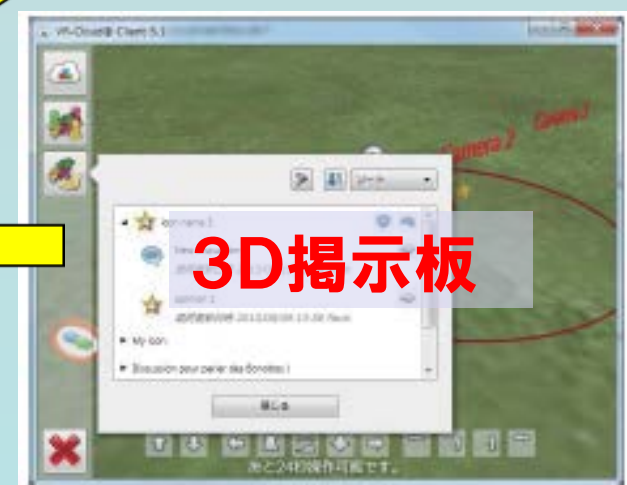
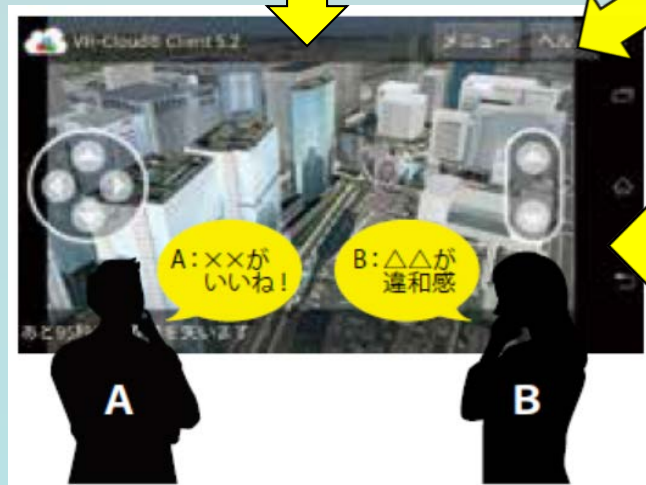
VRクラウドが広げる対話



大容量データ送受信と同期



VRクラウドはデータに基づいた双方向の議論を可能にする画期的な対話ツール



地域特性を考慮したデザインへ



設計デザインコンペの課題

- ・権威主義、実績主義
- ・デザイン重視
- ・環境配慮不足
- ・採択の不透明性



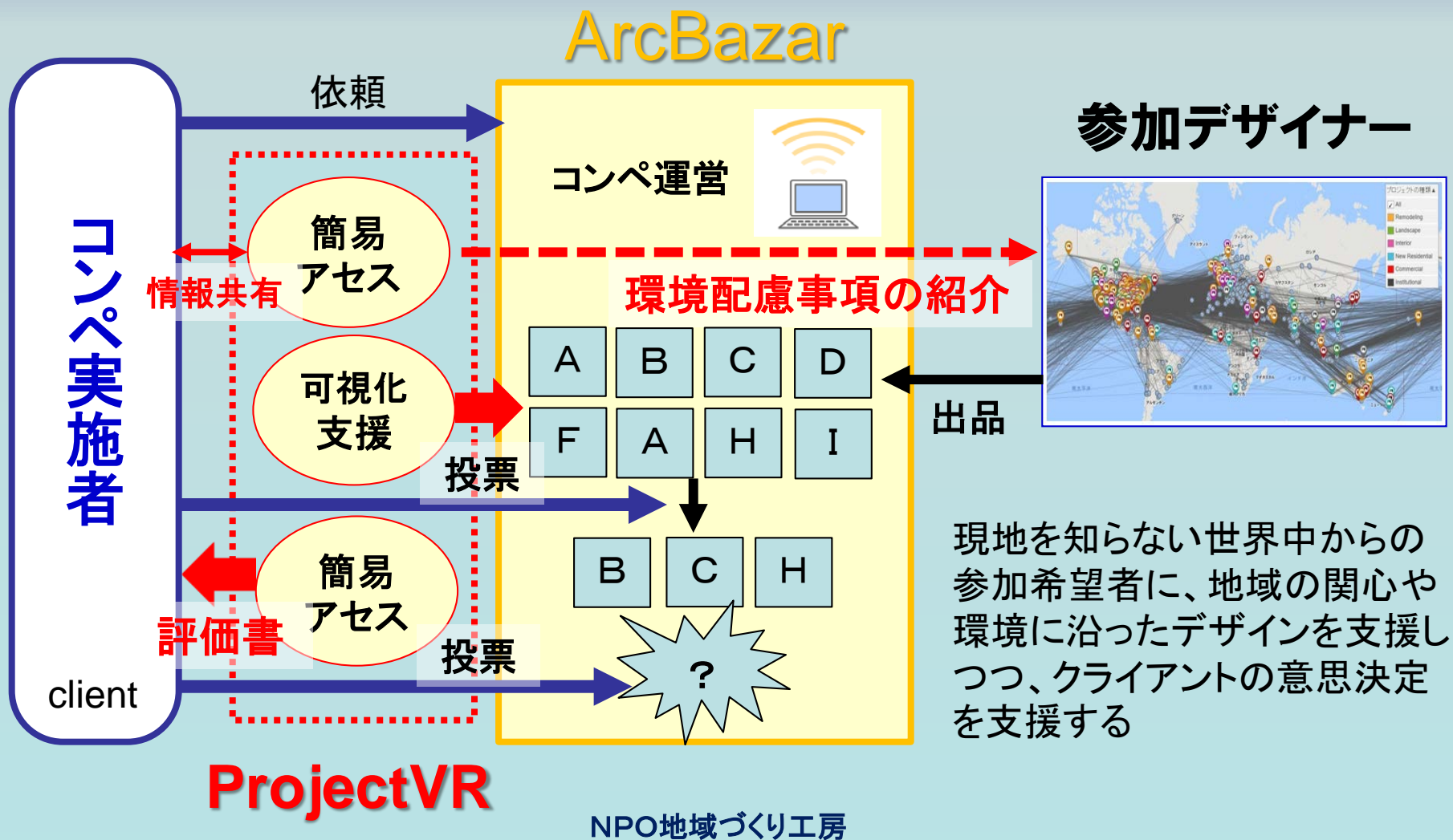
民主性と持続可能性に配慮した
新しい設計デザインコンペ

自治体の設計デ
ザインコンペに革
新をもたらそう！

新国立競技場計画の不透明プロセス

- 2012.11.16 ザハ・ハダイド案を採択
応募者限定、短期間、設計条件の**高さ規制20mを無視**
巨大:高さ**75m**, 床面積28ha、巨費:3,500億円超(非公表)
コンペの当初予定は1,300億円だった…
- 2013.6.17
神宮外苑地区の地区計画の決定(短期間での判断)
高さ規制を**従来の20m から 75m に緩和**
この変更について、都市計画審議会でも口頭説明無し。
- 2013.9.7
2020東京五輪の招致が決定:IOCの求めで**自主アセス**の実施へ
やや縮小案に変更: 依然巨費: 後に2,550億円に修正

意思決定を支援するProjectVR



VRファシリテーションの時代

参加・協働の
まちづくり

プロセスの可視化

早い段階からの参加

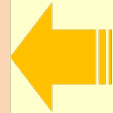
双方向コミュニケーション

3D-VR
活用の意義

可視化

代替案検討の容易さ

情報の引出し役



子どもワークショップ「ガリバーマップづくり」と連動

環境アセスやまちづくりの
現場でVRを活用したファ
シリテーションの実践者を
増やしていきましょう！

NPO地域づくり工房

環境アセス
&
VRクラウド

環境コミュニケーションの新展開



傘木 宏夫
NPO地域づくり工房代表理事

傘木宏夫『環境アセス&VRクラウド』
(フォーラムエイトパブリッシング、2015年11月)